

頭取メッセージ



平素は群馬銀行をご利用、お引き立ていただきまして、誠にありがとうございます。当行は、昭和7年の設立以来、さまざまな社会・経済の変遷のなかで、地域のリーディングバンクとして地域社会の発展を常に考えて行動するとともに、経営体質の強化に努め、今日の基盤を築いてまいりました。これもひとえに皆さまの温かいご理解、ご支援の賜物と深く感謝しております。

今後のわが国の経済動向を展望いたしますと、新興国・資源国経済の動向、欧州における債務問題の動向等に留意する必要があるものの、雇用・所得環境の改善傾向が続くなか、景気は緩やかに回復していくことが見込まれます。一方、国内産業の成熟化や少子高齢化の進行等により社会構造が変化するなか、地方銀行の経営統合へ向けた動きもみられるなど、地域金融機関を取り巻く環境は一段と厳しさを増しております。

こうした金融経済環境のなか、当行は、平成25年4月から3年間の中期経営計画（V-プラン ～価値提案銀行への進化～）の最終年度を迎え、本計画のめざす企業像である「お客さまへ価値ある提案をしていく、地域のリーディングバンク」の実現に向けて諸施策を展開しております。

法人のお客さまへの取組みとしては、成長支援や海外展開ニーズへの対応、企業再生支援の充実など、企業のライフステージに応じたコンサルティング機能の強化を図っております。具体的には、中小企業に対して適切に本業支援が行える専門人材を選定・派遣する「中小企業活性化支援サービス」の開始、豊富な知識・経験を持つ大企業OB等と中小企業とのマッチングの場である「ぐんぎん新現役交流会」の開催、医療関連のものづくり企業を支援する「ぐんま医工連携活性化ファンド」の設立、さらに、「ぐんぎんビジネスサポート大賞」を通じた新事業プランの事業化を支援する「ぐんぎんビジネスサポートファンド」の設立など企業サポートの充実に取り組んでおります。新店舗については、東京都内で7か店目の拠点となる「荻窪支店」を開設しました。また、シンガポールの手商業銀行と新たな業務提携を行うなど、海外展開支援体制の一層の充実を図っております。

個人のお客さまへの取組みとしては、マーケティングの強化やライフステージに応じたコンサルティング機能の充実に取組んでおります。具体的には、「NISA（少額投資非課税制度）」にあわせた投資信託商品の拡充、住宅ローンの積極的な推進および無担保消費者ローンの増強などライフプランやニーズに応じた金融商品の提供に努めております。地域貢献活動では、「富岡製糸場と絹産業遺産群」が世界文化遺産に登録されたことに伴い、その保護活動に信託報酬の一部を寄付する投資信託商品「群馬の絹遺産」の取扱いを開始するなど、地元の観光振興などを目的にさまざまな取組みを実施しております。

収益力の強化に向けては、貸出運用力の強化とフィービジネスの増強に努め、主要3分野である中小企業貸出、個人貸出、預かり金融資産販売とともに無担保消費者ローンや法人役務取引の増強に努めてまいります。また、成長マーケットにおける店舗の新設やローンステーションの拡充に取組んでまいります。



さらに、物件費を中心とした経費削減や事務処理体制の見直しによる業務効率化への取組みにより、ローコスト経営を追求するとともに、コンプライアンス態勢の強化や顧客保護等管理態勢の充実、リスク管理態勢の高度化を引き続き進めてまいります。

当行は、これらを一つひとつ実現していくことにより、地域のリーディングバンクとして、お客さま、株主さま、従業員、地域の皆さまの期待に応えていく考えです。今後とも、ご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

平成27年7月

取締役頭取 齋藤一雄